

まちなか通信

◆2024年9月号◆
くすまぎ観光地域づくり協議会
まちなか賑わい創出部会

旧遠藤邸 オープンデー

まちなか賑わい創出部会は、八月七日〜九日の三日間、旧遠藤邸を開放しました。

さすがの夏も暑い日、冷たい麦茶を用意して、入口を開放。どなたでもお立ち寄り頂けるように、目おやすみ処としてみました。最終日は部会員も二人在中。通りがかりの方々が「何してたの？」と覗いて下さり、お茶、こしはがら賑わう瞬間が起きました。お子様連れも立ち寄り、もともといた子ども達と遊び出す。ほんの一時間くらいでしたが、その日集まった方たちの居場所になっていました。

また、七月二十七日、部会にも盛んに参加してくれている馬場生が、総務のアクションで旧遠藤邸を活用し、おえがきイベントを開催。高校生からお子様連れのほか、

デンマーク人や町に滞在するドイツ人など、多世代交流、多国籍交流が生まれ、一日となりました。

高校生と一緒に おえがきしよう！

旧遠藤邸は申請ひとつでどなたでもご利用できます。お気軽にお問合せ下さい。



まちなかライブラリー 本箱づくりワークショップ

八月二十五日、部会主催のDIYワークショップが開催されました。作ったのは、遠藤邸に設置する予定のまちなかライブラリーの本箱。真下木匠所・真下由裕さんの指導のもと、遠藤邸裏庭にナントと張り、終始賜やかに開催されました。

ワークショップは、サンダーゼインパクトドライバーを使いこなし、最後は電熱ペンで名入れまで。なんと職人さんながらカナナがけまで体験させていただきました。難しい！「楽しい！」と色んな声が響き、大人から子どもまでみんな板を支え合、たり協力しながら完成させました！

本箱オーナー！ 随時募集！

あなたの「本が大好き！」の思いがまぎか町をおもしろくする！自分の好きな本を並べるオリジナルな貸本オーナーになってみませんか？本箱は早速うまりつつあります。オープンデーにぜひ覗いてみて下さい！



真下さんより

「使い慣れない工具に苦戦しながらも、みんながワイワイ楽しんでいて、真下さんがいる様子が見えてきました。木工体験できる場、世代を超えた交流の場として、今後も賜やかな時間をつくりたいです。」



参加者募集中

旧遠藤邸を日常的に開けて居場所づくりを促進するための番頭さんや、エリアリノベーションへのアイデア出しやアクションなど、まちなかの賑わいづくりに自分の出来ることに関わる、それがまちなか賑わい創出部会。まちなかの暮らしを楽しく参加者で常時募集しています。ぜひお気軽にお問合せ下さい！

9月11〜13日(10:00〜15:00)

最終日の十三日はお向かいで三日月の日。買い物帰りに休憩にぜひ立ち寄り下さい。その他お弁当を食べるもよし、本を読むもよし、お気軽にどうぞ。

お問合せ先

くすまぎ観光地域づくり協議会事務局
馬場俊陽 いら・しゃい馬場推進課
0195-65-8983 (担当: 吉澤)
事業受託者(株)セビリ本
showpen513@gmail.com (担当: 南館)